

## ● 効能・効果等の追加 (令和2年6月12日付)

承認日	薬効分類	商品	成分	製造販売会社	変更箇所 (下線部分 追加、取消線部分 削除) * 該当箇所のみ抜粋
6/12	血漿分画製剤 (静注用免疫グロブリン製剤)	献血グロベニン- I 静注用 500mg ／献血グロベニン- I 静注用 2500mg ／献血グロベニン- I 静注用 5000mg	ポリエチレングリコール処 理人免疫グロブリンG	日本製薬 販売／武田薬品工業	<p>【効能・効果】 (略)</p> <p>◇<u>血清IgG2値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制 (ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず、発症を繰り返す場合に限る)</u></p> <p>【用法・用量】 (略)</p> <p>◇<u>血清IgG2値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制：</u> 人免疫グロブリンGとして初回は300mg (6mL) /kg体重、2回目以降は200mg (4mL)/kg体重を点滴静注する。 <u>投与間隔は、通常、4週間とする。</u></p>